少数台数のリコール届出の公表について (令和7年6月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和7年6月は22件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みの1件については、こちらへの記載はしていません。

1. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月5日	外4006	車名：BMW 型式：3CA-12GR20 他 通称名：BMW X3 20d xDrive 他	46台	令和5年10月9日 ～ 令和6年12月5日
不具合の部位等				
スタータージェネレーターのB端子において、製造管理が不適切なため、スリーブとリードフレーム間に隙間が生じているものがある。そのため、接続が緩み抵抗値が増加しB端子が異常過熱して警告灯が点灯し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。または、走行中にエンジンが停止して走行不能となるおそれがある。				

2. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月5日	外4013	車名：MINI 型式：ZAA-22GC32 他 通称名：MINI Cooper SE 他	8台	令和6年5月7日 ～ 令和6年8月26日
不具合の部位等				
高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造管理が不適切なため、バッテリーセル内部に損傷があるものがある。そのため、使用過程により、リチウムが正極と接触することで導通して短絡し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、火災に至るおそれがある。				

3. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月5日	外4020	車名：BMW 型式：3CA-12GR20 他 通称名：BMW X3 20d xDrive 他	4台	令和6年 8月20日 ～ 令和6年 9月 2日
不具合の部位等				
スタータージェネレーターのB端子において、製造管理が不適切なため、B+ケーブルの固定ナットが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、走行中の振動等により、当該ナットが緩んで接続が緩むことで抵抗値が増加し、B端子が異常過熱して警告灯が点灯し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。または、走行中にエンジンが停止して走行不能となるおそれがある。				

4. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月9日	外4019	車名：BMW 型式：3LA-22CS44 通称名：BMW XM 他	55台	令和5年 8月30日 ～ 令和6年 4月 2日
不具合の部位等				
フロントアクティブスタビライザーにおいて、製造工程が不適切なため、十分な焼き入れ処理がされていないものがある。また、腐食防止処理が不適切なため、局所的に腐食しているものがある。そのため、走行中の振動等により内部に亀裂が入り、そのまま使用を続けると、フロントアクティブスタビライザーが破断するおそれがある。				

5. モータリスト合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月10日	外4007	車名：FANTIC 型式：不明 通称名：Caballero700	28台	令和5年 8月29日 ～ 令和6年 3月19日
不具合の部位等				
動力伝達装置において、クラッチプレートの管理方法が不適切なため、クラッチプレートに残留した防錆油がフリクションプレートの摩擦材の摩耗粉と混ざり、運転時に熱が加わることで粘着性のある物質が生じ、排出されないことがある。そのため、クラッチレバーを握っても動力伝達が切れず、最悪の場合、停車時に車両が前進するおそれがある。				

6. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月12日	外4016	車名：BMW 型式：ZAA-72AW44 通称名：BMW i4 eDrive40	3台	令和6年 3月15日 ～ 令和6年 4月18日
不具合の部位等				
左リアサイドメンバーにおいて、製造工程が不適切なため、亀裂が発生しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行中の振動等により亀裂が進行して強度が不足し、保安基準に適合しない。				

7. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月12日	外4017	車名：BMW 型式：3BA-7K15 他 通称名：BMW 116i 他	4台	令和5年 4月24日 ～ 令和6年 5月 6日
不具合の部位等				
サイドメンバーとバンパーリンフォースをつなぐ左右フロントエンドボルトにおいて、製造工程が不適切なため、ボルトが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行中の振動等によりボルトの緩みが進行し、前面衝突時に乗員の安全性に影響するおそれがある。				

8. フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
6月13日	外4038	車名：フォルクスワーゲン 型式：3BA-AWDLA 他 通称名：ポロ 1.0/70kW 他	14台	令和5年11月30日 ～ 令和7年 4月15日
不具合の部位等				
助手席フロントエアバッグのインフレーター（膨張装置）内のフィルターメッシュにおいて、製造工程が不適切なため、編み目の密度が高いものがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター内の圧力が上昇してインフレーター容器が破損し、金属部品が飛散して乗員が怪我をするおそれがある。				

9. McLaren Automotive Asia Pte Ltd.

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月16日	外4023	車名：マクラーレン 型式：7LA-MA6 他 通称名：アルトゥーラ クーペ 他	8台	令和3年 8月 3日 ～ 令和6年 9月 5日
不具合の部位等				
ABS（アンチロック・ブレーキ・システム）において、製造工程が不適切なため、後輪用ブレーキ配管を正しく組み付けられていないものがある。そのため、ABS（アンチロック・ブレーキ・システム）及びESP（横滑り防止装置）が作動した際に、後輪左右で制御が逆になり、最悪の場合、車両が運転者の意図しない挙動を示すおそれがある。				

10. McLaren Automotive Asia Pte Ltd.

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月16日	外4024	車名：マクラーレン 型式：7BA-P14R 通称名：765LT クーペ	80台	令和2年 8月 4日 ～ 令和3年 6月 24日
不具合の部位等				
ポリカーボネート製テールゲートにおいて、製造工程が不適切なため、接着剤の塗布が不十分なものがある。そのため、窓ガラスを開けて高速走行（約154km/h以上）すると、最悪の場合、テールゲートが脱落するおそれがある。				

11. ドゥカティジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
6月17日	外4004	車名：ドゥカティ 型式：8BL-5D00 通称名：パニガーレV4	12台	令和6年 9月 23日 ～ 令和6年12月 23日
不具合の部位等				
制動装置において、ABS コントロールユニットとリアブレーキキャリパーをつなぐリアブレーキホースの遮熱チューブが正しく取り付けられていないものがある。そのため、走行中にブレーキホース至近の排気管から発せられる放射熱により、ブレーキホース表面被覆に損傷が発生し、最悪の場合、リアブレーキが作動しなくなるおそれがある。				

12. 本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月19日	5671	車名：ホンダ 型式：8BL-NC65 通称名：CBR400R	2台	令和6年 3月26日
不具合の部位等				
燃料ポンプにおいて、工場内修理用の部品管理が不適切なため、異品の燃料ポンプを組付けた。そのため、燃料残量測定器が燃料タンク内の構成部品に引っ掛かり、燃料残量表示灯が正しく表示されず、そのまま走行を続けると、燃料切れとなり、走行中にエンジンが停止して再始動できなくなる。				

13. 住友ナコ フォークリフト株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月20日	5666	車名：SN 型式：ZAF-SB2L 他 通称名：FB25PSXIII 他	4台	令和4年10月19日 ～ 令和7年 1月 7日
不具合の部位等				
フォークリフトに特別受注仕様で装着される AI カメラにおいて、設計検討が不十分なためオペレータ用警告灯の光度および点灯状態（電気車に限る）が保安基準に適合しない。				

14. フォードモーターカンパニー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月20日	外4018	車名：リンカーン 型式：不明 通称名：MKX	25台	平成25年 4月26日 ～ 平成25年10月21日
不具合の部位等				
制動倍力装置（ブレーキブースター）において、ダイアフラムの製造が不適切なため、ダイアフラムの厚さが規定を超えているものがある。そのため、ダイアフラムの湾曲部に亀裂が入り、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなるおそれがある。				

15. 株式会社ティアフォー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月25日	外4027	車名：BYD 型式：不明 通称名：Minibus v2.0 他	28台	令和5年 9月15日 ～ 令和7年 2月14日
不具合の部位等				
電動駐車ブレーキの警告灯の表示とソフトウェアにおいて、設計に不備があったため、警告灯の識別がなく、また警告灯の点灯条件に不備がある。そのため、赤色警告灯または黄色警告灯が点灯すべきところを、赤色警告灯及び黄色警告灯のいずれも点灯し、保安基準に適合しない。				

16. 本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
6月26日	5680	車名：ホンダ 型式：5BA-FL1 通称名：シビック	1台	令和7年 3月22日
不具合の部位等				
車両の製造において、修理後の再検査設備が不適切なため、ソフトウェア情報の確認ができていない。				

17. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
6月26日	外4032	車名：メルセデス・ベンツ 型式：DBA-222186 他 通称名：S560 4MATIC 他	58台	平成29年 8月19日 ～ 平成30年 7月24日
不具合の部位等				
ドライブトレイン(CPC)コントロールユニットとエンジンコントロールユニットにおいて、制御プログラムの配信管理が不適切なため、誤った制御プログラムが書き込まれた。そのため、OBDの作動や排出ガスに関する保安基準に適合しない。				

18. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
6月26日	外4033	車名：メルセデス・ベンツ 型式：ZAA-296624 他 通称名：EQS450 4MATIC 他	6台	令和4年11月21日 ～ 令和6年 6月10日
不具合の部位等				
パノラミックサンルーフにおいて、製造指示が不適切だったため、コネクティングストラットに緩衝材が取り付けられていない。そのため、車室の内部突起に関する基準に適合しない。				

19. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
6月26日	外4034	車名：メルセデス・ベンツ 型式：7CA-214214 他 通称名：E220d 4MATIC All-Terrain 他	6台	令和6年 4月20日 ～ 令和6年 6月18日
不具合の部位等				
床下の 12V, 48V アース配線において、製造時の組み付けが不適切なため、ボディーアースのターミナルポイントにナットが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、走行時の振動等で当該ナットが緩み電気抵抗が増加して、発熱することで周囲の部品が溶損し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。				

20. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
6月26日	外4035	車名：メルセデス・ベンツ 型式：5AA-206043C 他 通称名：C200 4MATIC 他	3台	令和4年12月19日 ～ 令和5年 4月27日
不具合の部位等				
運転席のシートベルトにおいて、車両製造が不適切なため、エンドフィッティングが適切にボルトヘッドへ取り付けられていないものがある。そのため、使用過程における振動や大きな減速時にシートベルトが外れ、最悪の場合、運転者を拘束することができずに負傷するおそれがある。				

21. フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
6月30日	外4041	車名：フォルクスワーゲン 型式：3BA-AWDLA 他 通称名：ポロ 1.0/70kW 他	14台	令和5年11月30日 ～ 令和7年 4月15日
不具合の部位等				
助手席フロントエアバッグのインフレーター（膨張装置）内のフィルターメッシュにおいて、製造工程が不適切なため、編み目の密度が高いものがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター内の圧力が上昇してインフレーター容器が破損し、金属部品が飛散して乗員が怪我をするおそれがある。				

【参考】

●令和7年6月のリコール届出件数

	全体 (件)	内 訳 (件)	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	22 (+4)	19 (+3)	3 (+1)
輸入車	28 (+11)	9 (-2)	19 (+13)
計	50 (+15)	28 (+1)	22 (+14)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和7年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数 (件)			対 象 台 数 (台)		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	9(+3)	21(+12)	30(+15)	142,771(+3,851)	39,331(+30,347)	182,102(+34,198)
5	16(+4)	18(+2)	34(+6)	140,390(-220,251)	23,504(-138,131)	163,894(-358,382)
6	22(+4)	28(+11)	50(+15)	142,323(-237,965)	38,349(-897)	180,672(-238,862)
小計	47(+11)	67(+25)	114(+36)	425,484(-454,365)	101,184(-108,681)	526,668(-563,046)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 久米・藤坂 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42353)
--